

15. 霞ヶ丘駅<五色塚古墳--兵庫県下最大の前方後円墳>

霞ヶ丘駅は島式ホーム2面4線の地上駅で、垂水駅のすぐ西隣の駅。大きな駅ではあるが、一日の乗降客は1,100人に届くか否かの状態。エレベータやエスカレーターはない。駅舎は写真のように姫路寄りに1か所のみ。この駅の北側の細い道を東へたどっていくと兵庫県下最大の前方後円墳「五色塚古墳」がある。昨今の世界遺産指定に沸いている各地の古墳に比べて、宮内庁指定地とはなっておらず、国の史跡のみのため、昭和40年から10年ほどかけ元の形状と考えられる姿に復元された。3段構成の前方後円墳で墳丘部の長さ194m。これらは県下最大とされている。<全国で40番目くらい?>。後円部の発掘が行われていないため被葬者は特定されていない。各段の表面は淡路産とみられる石でおおわれておりその最上部の前方部、後円部には埴輪が復元され並べられている。見学のために上れる。前方部からの大阪湾や淡路島、明石海峡大橋が一望でき、晴れた日には友が島もみえる。



ここで余談となるが、五色塚は兵庫県下最大の前方後円とされているが、グーグルマップで見ると近くの有栖川宮別邸の跡で今は舞子ビラがあるとところも前方後円墳の破壊された形式が見える。記憶では舞子ビラの新館ができたときに出てきた埴輪が記念に飾られていたと思う。

またもう一つは当会の事務所のある神戸駅の北の神戸市中央図書館のある大倉山もその感じがするがいかがであろうか？



いずれも破壊されているし、今更兵庫県下最大との看板の架け替えもむづかしいかな？
(宮本英希 記)



上記2枚はグーグルマップを基に加工